

# 生涯学習情報センター通信(第51号)

生涯学習情報センター ☎(40)0911

## センター登録団体紹介

### しもつけ大人塾

代表 小島恒夫

国立社会保障・人口問題研究所のデータによりますと、下野市は、3年後の2015年には老年人口が22.3%になると推計されており、すでに超高齢社会に突入しています。

そうした社会背景の中、下野市社会教育委員会により、平成21年度に「下野市の協働のまちづくりを旨とした団塊世代の人材活用による活性化方策について」の答申書が策定されました。この答申書に基づく具体的なアクションとして生涯学習課主催の市民力養成講座「だやしや楽校」しもつけ大人塾」が、平成22年度と平成23年度の2年間開講されました。

されたばかりの団体です。

講座の中で「だやしや楽校」とは、お祭り屋台形式で、だれもが手軽に趣味・特技・遊び・学び・作品などの自分の趣味や得意なもの、好きなこと、普段やっていることを、無理なく、楽しく、お互いに見せっこするミニイベント」であると、市の担当者から説明がありました。

道の駅しもつけで開催した第1回「だやしや縁日」は、ラジオ体操、健康体操、南京玉すだれ、折り紙、古本販売、竹笛販売、漬物の試食など、思いつくままの自分みせでした。

舞台が上がったことのない者が、急に舞台上に上がったような状態で大変でしたが、受講生8名はそれぞれ一生懸命やり遂げ、ドキドキワクワクしながら、結構楽しんでおりました。

しもつけ大人塾は、「楽しく学び、楽しくつなぐ、大人の楽校」を目指しています。そんな思いで活動を

開始したしもつけ大人塾は、道の駅しもつけでの「だやしや縁日」を継続して実施し、大人の居場所づくりをしたいと考えております。

様々な活動をしていく中で、市民が自立し、市民力がアップし、そのことが協働のまちづくりにつながると思っております。しもつけ大人塾で、超高齢社会と一緒に学び、活動していきましょう。

参加のご一報をお待ちしております。

### ●問い合わせ先

生涯学習情報センター ☎(40)0911

### 下野市おもちゃの図書館

館長 大家 薫

下野市おもちゃの図書館「きしゃぼっぽ」は、ハンディを持つ子どもたちが楽しく遊ぶことの出来るおもちゃ図書館が機関車のよう、ゆっくりでも、力強く、前進していけるようにとの願いを込めて名付けられました。障がいを持つ子どもたちの親とボランティアさんたちで運営され、市社会福祉協議会やボランティア連絡協議会の支援とご協力をいただいで、当初南河内

おもちゃの図書館「きしゃぼっぽ」として、平成6年4月にオープンし、平成18年合併により下野市おもちゃの図書館となりました。ハンディのある子もいない子も「地域で共に豊かに育つ場」そして、その兄弟姉妹とその家族の「交流と情報交換の場」として、子どもたちの「自立と社会参加」を目標とした居場所づくりのボランティア活動です。

通常開館は、南河内児童館の遊戯室をお借りして、毎月第2・4土曜日午前10時～正午、おもちゃを通して人との関わり方の苦手な子どもたちが、若くて元気な学生ボランティアさんや、やさしい一般ボランティアさんとお母さんたちの協力を得て、健やかに成長することを願い、ワイワイと楽しく互いに助け合って活動しています。

年間行事もあり、お花見散歩・ボウリング大会・七夕づくり・おもちゃの整理とスイカ割り、クリスマス会・お楽しみ会・パレンタインチヨウ作りなど盛りだくさんです。春と夏休みには、ゆうゆう館ボランティアルームでも開館しています。

ぜひ、ご家族で遊びに来ていただき楽しく生き生きとお過ごしください。また一緒にボランティアをしてくださる方を募集しています。お待ちしております。

### ●問い合わせ先

生涯学習情報センター ☎(40)0911  
社会福祉協議会 ☎(43)1236

### 市民活動支援サイト「Youがおネット」

「Youがおネット」のパソコン操作について、専門のアドバイザーが相談、指導等に応じます。

### ●6月の相談日

7日、14日、21日、28日

### ●7月の相談日

5日、12日、19日、26日  
(すべて木曜日)

### ●時間

午後1時30分～4時

### ●会場・問い合わせ先

生涯学習情報センター ☎(40)0911  
http://shimotsuke.genki365.net

募集中  
ただいま情報発信会員